

## 第2期函館市活性化総合戦略の骨子(案)

函館市企画部

### I 基本的な考え方

#### 1 戦略策定の趣旨

本市において平成27年6月に策定した「函館市活性化総合戦略」は令和元年度が計画の最終年度となるため、令和2年度に向け新たな「第2期函館市活性化総合戦略」を策定することとなります。

この戦略は「函館市活性化総合戦略」の評価や改訂版「函館市人口ビジョン」のほか、国が12月に策定予定の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」などを踏まえ、今後5か年の政策目標や施策の基本的方向および主な施策を示すものとして策定するものです。

#### 2 戦略の期間

令和2年度から令和6年度までの5年間

#### 3 基本目標

人口ビジョンで示す「取組の基本的な視点」を踏まえるとともに、本市の人口減少の要因が

- ・若年層をはじめとする転出超過
- ・合計特殊出生率の低下などに伴う出生数の減少
- ・高齢者の死亡数の増加

などであることから、本戦略では以下の3本の柱を目標として各種施策に取り組みます。

- (1) 市民一人ひとりの幸せを大切にします
- (2) 函館の経済を支え強化します
- (3) 快適で魅力あるまちづくりを進めます

#### 4 数値目標（戦略の総合的な目標数値）

※検討中（合計特殊出生率、20～29歳の市外への転出超過数など）

## 5 国から提示された新たな視点の導入

- (1) 地方へのひと・資金の流れを強化する  
(関係人口の創出・拡大，企業版ふるさと納税の活用など)
- (2) 新しい時代の流れを力にする  
(Society5.0の実現に向けた技術の活用，SDG s を原動力とした地方創生など)
- (3) 人材を育て活かす  
(地方創生の基盤をなす人材の育成，活躍を支援など)
- (4) 民間と協働する  
(地方公共団体やNPOなどの地域づくりを担う組織や企業と連携)
- (5) 誰もが活躍できる地域社会をつくる  
(女性，高齢者，障害者，外国人など誰もが居場所と役割を持ち活躍できる社会の実現)
- (6) 地域経営の視点で取り組む  
(地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント)

## 6 進捗管理

引き続き，実現すべき成果に係る数値目標と客観的な重要業績評価指標を設定し，PDCAサイクルを通じて，客観的な効果検証を実施するとともに，外部機関である「函館市まち・ひと・しごと創生推進会議」において第三者による評価を実施します。

## 7 SDG s の考え方

SDG s は持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略で，全ての国際連合加盟国が2030年までに取り組む行動計画として達成基準が掲げられており，我が国においても国をあげて取り組みを進めています。そのため，本戦略においてもSDG s の視点を取り入れ，各種施策を推進していきます。

## Ⅱ 基本目標

### 1 市民一人ひとりの幸せを大切にします

#### 【基本的方向】

人口減少や少子高齢化が進行するなか、行政をはじめ関係機関や町会などが連携し、高齢者や障がい者、単身生活者、子育て世帯やひとり親家庭などの方々の暮らしと生活を地域で支える仕組みづくりを進めます。

また、子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境の整備とともに、子どもの学習支援など教育環境の充実を図っていきます。

#### (1) 施策

##### ① 地域で見守り、支える福祉拠点づくり

#### 【具体的事業】

- ・ 地域包括支援センター機能拡充などの地域支援拠点の推進
- ・ 介護人材の就労マッチング
- ・ 町会活性化の推進 など

##### ② 健康で元気に生活できる環境づくり

#### 【具体的事業】

- ・ がん検診事業
- ・ はこだて市民健幸大学
- ・ 食育や料理教室を通じた食生活の改善普及 など

##### ③ 子育て世帯への支援強化

#### 【具体的事業】

- ・ 学童保育料の軽減
- ・ 学童保育施設職員の処遇改善
- ・ 子ども・ひとり親家庭等医療費助成の拡充
- ・ 奨学金貸与事業、給付型奨学金 など

#### ④ ひとり親家庭の支援強化

##### 【具体的事業】

- ・ひとり親家庭サポート・ステーション
- ・ひとり親家庭技能習得支援給付金
- ・ひとり親家庭等子どものための学習支援 など

#### ⑤ 地域の将来を担う人づくり

##### 【具体的事業】

- ・小学生向け教材用DVDを活用した授業の実施 など

#### ⑥ いじめや虐待の早期発見・予防

##### 【具体的事業】

- ・学校ネットパトロールの実施
- ・スクールソーシャルワーカーの配置 など

#### ⑦ 教育環境の充実

##### 【具体的事業】

- ・外国語指導助手の配置
- ・学力向上非常勤講師配置
- ・函館市通学路交通安全プログラム など

### (2) K P I (重要業績評価指標)

※検討中

## 2 函館の経済を支え強化します

### 【基本的方向】

函館をとりまく状況は、人口減少による経済の縮小や人手不足、若者の市外への転出、主力産業である水産業の不振など、依然として厳しく、様々な課題が山積しています。

このため、引き続き地域経済の強化に向けて、観光振興を中心とした交流人口の拡大に努めるほか、AIなど先端技術を活用した地場産業の生産性向上や収益力の強化を支援します。

また、若者の地元への就労促進、女性や高齢者の就労支援のほか、外国人材の活用など、人手不足対策にも取り組んでいきます。

### (1) 施策

#### ① 観光客等の増加を目指す取組

##### 【具体的事業】

- ・冬季イベントの拡充
- ・海外での観光プロモーションの拡充
- ・函館・みなみ北海道周遊パスの発行 など

#### ② AIやIoT, ロボットなど先進技術を活用した生産性の向上

##### 【具体的事業】

- ・市内中小企業を対象としたロボットやITの導入補助
- ・フォーラム等IoT普及啓発事業の実施 など

#### ③ 効率的で安定的な農林水産業をめざす取組

##### 【具体的事業】

- ・海面養殖など水産業に関する支援
- ・農林水産業用機械、設備等の導入・更新への支援 など

#### ④ 食の価値を高め、多くのひとを呼び込むとともに、販路拡大につなげる取組

##### 【具体的事業】

- ・外国人観光客向け、土産品の販路開拓支援
- ・食のイベントの開催

## ⑤ 誰もが生き生き働くことができる環境整備

### 【具体的事業】

- ・ 高校生向け地元企業等魅力体験イベント
- ・ 首都圏 I T 企業をはじめとした企業誘致
- ・ 起業化支援の若者枠の拡充
- ・ 女性・高齢者の就労体験
- ・ 外国人材採用セミナー など

## (2) K P I (重要業績評価指標)

※検討中

### 3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

#### 【基本的方向】

本市は、豊かで美しい自然環境に加え、異国情緒あふれる町並みや新鮮な海の幸、縄文遺跡群などをはじめとする文化遺産など、多くの地域資源に恵まれ「魅力的な都市」として高い評価を受けています。今後も、デザイン性の高い都市空間や花と緑にあふれる町並みの整備を進めるなど、まちの魅力をさらに高めます。

また、交通アクセスの向上など都市機能の充実に取り組むとともに自然災害から市民の生命や財産を守るため、災害に強いまちづくりを推進します。

#### (1) 施策

##### ① デザイン性の高い町並みの整備や西部地区の再整備

#### 【具体的事業】

- ・ ガーデンシティ函館の推進
- ・ 観光資源施設の整備
- ・ 西部地区の再整備 など

##### ② 交通アクセスの向上

#### 【具体的事業】

- ・ 大型旅客船ふ頭の整備
- ・ 国内・国際航空路線網の拡充 など

##### ③ 災害に強く安心・安全なまちへの体制強化

#### 【具体的事業】

- ・ 防災対策の強化
- ・ 避難訓練等への外国人の参加促進
- ・ 地域除雪活動への支援 など

##### ④ 公共交通の充実

#### 【具体的事業】

- ・ 美原地区路線バス乗降場の整備
- ・ 市電の路線や安全地帯の改良や車両購入 など

⑤ 文化・スポーツの振興

【具体的事業】

- ・ 史跡垣ノ島遺跡整備事業
- ・ 「函館マラソン」の魅力向上 など

⑥ 地球環境にも市民にもやさしいきれいなまちの推進

【具体的事業】

- ・ 地球温暖化などの環境問題に関する市民意識の醸成への取組
- ・ 日乃出清掃工場の整備 など

⑦ 移住者や定住者への魅力発信

【具体的事業】

- ・ インターネットを活用した函館市のくらしPR
- ・ 首都圏をはじめとする移住検討者向けセミナーの開催 など

⑧ 行政事務の効率化

【具体的事業】

- ・ 会議などのペーパーレス化
- ・ 行政事務へのRPAの導入検討 など

(2) KPI (重要業績評価指標)

※検討中